

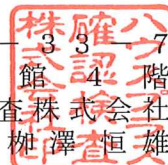


受付日：平成23年5月10日
受付番号：HP11-KT029

接合部性能試験成績証

試験結果は以下のとおりであることを証明する。
平成23年6月29日

東京都港区芝5-3-7
徳栄ビル本館4階
ハウスプラス確認検査株式会社
代表取締役社長 榎澤恒雄



1. 接合金物名称	「オメガコーナー20kN用」
2. 試験依頼者	株式会社 タナカ 〒300-4111 茨城県土浦市大畑702-1
3. 目的	当該接合金物を用いた接合部の短期基準接合耐力(引張)を評価する。
4. 試験内容	耐力壁の取り付く柱の仕口(中柱型)の引張試験 なお、準拠する試験方法・評価方法は、ハウスプラス確認検査株式会社制定「木造建築構造試験事業における接合部性能試験業務方法書(平成21年4月1日制定)」による。
5. 試験体仕様	1) 接合金物 「オメガコーナー20kN用」 材質：SS400 (JIS G 3101*1) 寸法：55mm×160mm×65mm(外形寸法) 板厚t=3.2mm ビス用孔 柱側：8-φ6.5mm、横架材側：4-φ6.5mm 表面処理：なし*2 2) 接合具 柱側：「木ねじTBA-65」8本 材質：SWCH22A(JIS G 3507-2*3) 寸法：φ6.0mm, L=65mm 表面処理：ダクロタイズド処理 横架材側：「木ねじTB-101」4本 材質：SWCH22A(JIS G 3507-2*3) 寸法：φ6.2mm, L=100mm 表面処理：ダクロタイズド処理 3) 軸組材料 柱：105mm×105mm×600mm スギ 無等級製材 含水率：8.5~11.5% 絶乾密度：0.37~0.44g/cm ³ 横架材：105mm×105mm×1000mm スギ 無等級製材 (土台) 含水率：7.0~10.0% 絶乾密度：0.39~0.47g/cm ³ *1 JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯 *2 市販品は表面処理Z27を施す *3 JIS G 3507-2 冷間圧造用炭素鋼-第2部：線
6. 試験条件等	試験体は接合部を実状に合わせた仕様としている。 試験体の固定：柱芯より横架材両木口側の内、接合金物取り付け側に200mm、他方を400mmの位置で角座金「ホールダウンプレート用80角 角座金」(80mm×80mm t=9.0mm)及び固定用ボルトM12により緊結した。(締付トルク管理値：20N・m)
7. 試験結果	短期基準接合耐力 24.5 kN (詳細については接合部性能試験報告書に示す)
8. 試験場所	ハウスプラス確認検査株式会社 横浜試験研究センター：神奈川県横浜市鶴見区元宮1-12-24
9. 試験実施日	平成23年5月12日
10. 試験実施担当者	ハウスプラス確認検査株式会社 評定部 上杉 義則 道場 信義 千葉 博 加川 啓介

この接合部性能試験成績証を転載するときは、必ず全文を記載してください。